

安心して子育てできる京都に

「小児科医が語る 子どもの貧困と医療費」講演会

「お金がないから、治療が必要でも病院に来られない人は少なくない。医療と貧困の問題は深刻」と、子どもの貧困問題の現状を小児科医療の現場から発信し続ける和田浩氏。京都に和田先生をお招きしてお話しをしてもらい、貧困問題に取り組む尾藤廣喜弁護士との対談も行います。

京都府は中学生まで対象に助成制度がありますが、通院については3歳以上に月 3000 円までの負担があります（3歳未満は月 200 円負担）。このため京都市などに 3000 円負担があり、費用負担を理由にした未受診や治療中断も報告されています。京都府は制度の見直しを検討中ですが、すべての子どもたちが、お金の心配なく医療にかかれるようにしなければなりません。安心して子育てできる京都にするため、現状を知り、皆さんと行動していくための集会を開催します。ぜひご参加下さい。



＜講演・対談＞

和田 浩氏

健和会病院（長野県）
院長・小児科医
日本外来小児科学会
「子どもの貧困問題検討会」代表世話人、
「貧困と子どもの健康研究会」実行委員長
共著「子どもの貧困ハンドブック」（かもがわ出版）、著書「健康な子ってどんな子？」（ひとなる書房）

1. 講演「小児科医が語る 子どもの貧困と医療費」
2. 対談 和田浩医師×尾藤廣喜弁護士
3. フロアからの報告



＜対談＞

尾藤 廣喜氏

弁護士、全国生活保護裁判連絡会代表委員など

参加無料

12月2日(日) 14:00~16:00

こどもみらい館

(中京区間之町通竹屋町下ル楠町 601-1)

※地下鉄「丸太町」駅から徒歩3分。公共交通機関をご利用下さい。

共催 **子ども医療費京都ネット、反貧困ネットワーク京都**

連絡先 京都府保険医協会（電話 075-212-8877）

＜子ども医療費無料制度を国と自治体に求める京都ネットワーク事務局団体＞
京都府保険医協会・京都府歯科保険医協会・京都保育団体連絡会・京都民主医療機関連合会・新日本婦人の会京都府本部・京都社会保障推進協議会

